



徐脈について

「ここ数年、患者さんの脈が少ないこと（徐脈）を心配して、問い合わせが来ることがあります。」

人間の心拍は1分間に60から100回程度の心拍が規則的で、50回以下だと洞不全症候群が疑わ



松原 清二 医師

在宅療養支援診療所「まつばらホームクリニック」院長

総合内科専門医・循環器内科医

・日本循環器学会専門医

・日本内科学会認定医

・認知症専門医

・認知症サポート医

れます。

ただ、これだけで病的な数で決まります。

昔マラソンなどの長距離走をやっていたスポーツ心の方が、脈拍40台前半が病的といえるか

判断するのでしょうか？

基本は症状です。心臓は血液を脳や全身にポンプとして送り出します。そのポンプから送り出さ

れる血液の1分間の総量は1回の心拍出量×心拍数で決まります。

徐脈になれば、心臓が代償性に過剰収縮し、心拍出量が増え、1分間の心拍出量は保たれます。

ところが、それが破綻した場合、つまり1分間の心拍出量が減った場合、脳に行く血流が少なけれ

ば、目の前が暗くなった意識を無くして転倒をしたり、また入浴やリ、意識を無くして転倒

をしたり、また入浴やリ、意識を無くして転倒

ハビリでの運動負荷がかかったときに、十分必要

ペースメーカーの植え込み術や脈拍を速くする薬などを検討します。

ですので、徐脈だけでは治療対象になる場合もあれば、ない場合もあります。

ただ、私が普段診ている患者さんは、年配の方が多いので、加齢に伴う徐脈の進行はあります。

そこで当院では、定期的な医療機関で心電図での経過を見たり、また日頃

の診察での問診や診察、採血での心不全のマー

カールの確認、レントゲン

ともあります。脈が遅い——それはバイタルサインの一つの見ではありませんが、日頃の診察では特に問題がなく、症状が出ていなければ、問題になることはありません。

ただし、脈拍が著しくさらに落ちたり、意識を失ったり、息切れ、浮腫が出たりしたら、早めに医療機関に相談することをお勧めしま

す。

す。

す。

【まつばらホームクリニック】
☎ 042-439-1250
matsubarahomeclinic@gmail.com
西東京市東町 4-14-18-2F
■電話対応: 午前9:00～午後6:00
■定休日: 土日(祝日は診療)
■訪問地域: 西東京市、東久留米、新座、練馬の一部
まつばらホームクリニック 検索